



# 南が丘通信

練馬区立南が丘中学校

校長 北見 朱美

## 教育目標

進んで学び深く考え、積極的に行動する人  
思いやりの心を持ち、互いに協力する人  
心身ともに健康で、創造力のある人

令和元年度 第8号 令和元年 12月 20日発行

〒177-0035 練馬区南田中 4-8-23

TEL 03-3904-5782

URL <http://www.minamigaoka-j.nerima-ky.ed.jp>



## 確かな学力の定着・向上を図る「学力調査」等の結果について

副校長 長谷川 学

令和元年度第3学年「全国学力・学習状況調査」「練馬区学力調査」、令和元年度第2学年「東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果についてお知らせいたします。この結果から、生徒にわかりやすい授業を行うために、授業改善推進プランを作成し、ホームページに掲載させていただいております。

### 令和元年度 第2学年「東京都児童・生徒の学力向上を図るための調査」の結果

	A 教科の内容		B 読み解く力に関する内容		AとBの合計	
	南が丘中	東京都	南が丘中	東京都	南が丘中	東京都
国語	75.3%	73.8%	74.3%	69.6%	75.2%	73.1%
社会	73.0%	63.3%	60.7%	52.1%	70.4%	60.9%
数学	58.6%	56.8%	48.5%	43.9%	56.1%	53.6%
理科	58.0%	54.3%	55.5%	50.1%	57.4%	53.3%
英語	69.7%	58.9%	52.2%	45.5%	65.6%	55.8%

### 令和元年度 第3学年「全国学力・学習状況調査」「練馬区学力調査」の結果

		南が丘中	練馬区	東京都	全国
国語	A 主として知識	79%		77%	76.1%
	B 主として活用	65%		63%	61.2%
数学	A 主として知識	71%		67%	66.1%
	B 主として活用	47%		49%	46.9%
理科	A 主として知識	66%		65%	67.9%
	B 主として活用	66%		65%	64.9%
社会 【地理】【歴史】	基礎	58.9%	53.8%		57.9%
	活用	51.0%	51.6%		50.6%
英語	基礎	69.4%	72.3%		65.3%
	活用	49.4%	53.7%		43.1%

### 学力調査の結果等を踏まえた具体的な授業改善について【国語】

- 「話すこと」「書くこと」の表現領域においては、語彙力や表現技法を使う力が必要である。表現技法を使った文章を読ませること、型に沿って短い文章を書く練習を積み重ねること、辞書の用例を活用して表現を工夫した短い文章を書かせることで、語彙力・表現力を身につけさせるよう指導していく。また、同音異義語や同訓異字の使い分けなど、漢字の知識を増やすような教材を使い、漢字力の向上を目指していく。
- 「読むこと」の理解領域においては、漢字力・語彙力に加え、常識的な知識も必要とされる。小説や詩歌など、豊かな表現を味わわせる機会を増やし、さらに新聞などを活用して様々な種類の文章を読ませ、表面的な意味を理解することにとどまらない読みの力を付けさせていく。また、読書活動を取り入れ、言語感覚を豊かにできるように指導していく。



### 学力調査の結果等を踏まえた具体的な授業改善について【社会】

- 資料から情報を正確に読み取るためには、情報量の多い資料を丁寧に読み取ろうとする意欲が必要になる。そして、この意欲をかきたてるのは丁寧に読み取れば分かるという目的意識や自信である。これらのことを身に付けていくためには定期考査だけでなく、日々の授業の中で、継続的に資料の読み取りの機会を多く設定していくことが必要である。その際、課題の難易度は発達段階に応じて変えていくようにする。例えば、小学校高学年・中学校1学年の段階で単純なグラフの読み取り等を始め、そこから学年を重ねるにつれて資料の難易度を上げることや、複数の資料を関連付けて結論に導かせることが考えられる。
- 資料の読み取りの指導では、それぞれの資料から読み取った情報を関連付け、問いに正対した説明文を書かせる機会を多く設定していくことが効果的だと考える。例えば、資料から読み取った複数の事実から仮説を立てたり、資料から読み取ったことを根拠に説明したりする。このような学習活動を取り入れることで、生徒の表現する力は着実に伸長していくと考えられる。

### 学力調査の結果等を踏まえた具体的な授業改善について【数学】

- 事象において比べようとする数量に着目し、それらを数や文字を用いた式で表し、不等号を用いて数量の大小関係を適切に表すことができるように指導する。
- 具体的な数を代入することで、代入する数によって全体の重さに変化することを実感させ、数量の大小関係を適切に表す必要性について考えさせることができるように指導する。
- 具体的な数を利用して数量の関係を捉え、その関係を文字式で表すことができるように指導する。



### 学力調査の結果等を踏まえた具体的な授業改善について【理科】

- 動物が外界の刺激に適切に反応している様子の観察を行い、その仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりと関連付けて捉えること。感覚器官などが働くことによって、動物の生命活動を維持していることに気付かせることが重要である。動物が外界の刺激に適切に反応する仕組みを感覚器官、神経系及び運動器官のつくりと働きとを関連付けて捉える上で、感覚器官や神経系の基礎的・基本的な知識を習得することが大切である。
- 指導に当たっては、神経系の働きについて、外界からの刺激が受け入れられ、感覚神経、中枢、運動神経を介して反応が起こることを、観察・実験や日常経験などを通して理解させる。運動器官については、骨格と筋肉の働きによって運動が行われることを扱う。その際、動物の骨格標本や人体模型などを利用したりすることが考えられる。

### 学力調査の結果等を踏まえた具体的な授業改善について【英語】

- 英語で授業を行うことを基本とする。ただし日本語を用いることが有効な場合もあるので、うまく使い分けながら授業作りをする。
- 生徒の理解を助けるための手立てとして、ICTやピクチャーカードなどを使用し、視覚的に理解できる工夫をする。
- 教科の内容、基礎
  - ・基礎・基本に関しては、ビンゴやドリルなどの形式的な活動を取り入れ、苦手な生徒が達成感を味わえるようにするとともに、繰り返し行うことで定着を図る。
  - ・授業の導入部分では、インプット、インテイク、アウトプットを意識した活動を取り入れる。具体的にはチャンツ、ALTとのやりとり、生徒同士による即興でのやりとりなどを行う。
  - ・新しい文法の導入では、明示的な方法と暗示的な方法の使い分けを意識し、形式・意味のどちらか一方に偏ることのないように留意する。また、その文法を用いた意味のある言語活動を行うことで、それが自分たちの身の回りでどのように使われているかを意識させる。
- 読み解く力に関する内容、活用
  - ・思考・判断・表現力を身に付けるために、タスクを用いた課題解決学習などを取り入れる。また、その際にグループ活動などを行い、学び合い・協学を通して、「学びに向かう力・人間性等」を育てる。
  - ・リーディングの指導では、Pre-Reading, While-Reading, Post-Readingを意識した活動を取り入れる。Pre-Readingではスキーマの活性化を意識した取り組みを行う。While-Readingでは、トップダウン・ボトムアップを意識したり、様々な読み方の中から題材によって適切な読み方を選択したりして、より良く理解できるような手立てを講じる。Post-Readingでは、読んだことをもとに、より深く考え、次に繋げていく活動に発展させていく。

調査の結果から、生徒の実態に応じた授業の重点目標を次のように定めることといたしました。

### 調査結果を踏まえた授業の重点目標「基礎基本の定着」「思考力の育成」

- 一単位時間における学習のねらいを明示し、生徒が見通しをもって学習できるようにします。
- 生徒の授業の振り返りを確実にし、学習状況の達成状況を明確にします。
- 基礎・基本的な知識や技能に関する問題を何度も繰り返しながら学習します。
- 授業やテストで、できなかった問題に重点的に取り組み、「できた・わかった」という達成感を味わう授業を行います。
- 生徒の能力や習熟の程度に応じた教材や言葉かけの工夫を行い、より深く考えさせる問題に取り組みます。

また、平成30年度より、学力の定着・向上を図るために「家庭学習の定着」を目指し、ご家庭と協力しながら、それぞれの学年に応じた家庭学習習慣の定着に向けて取り組んでおります。下記参照

### 家庭学習習慣定着に関する認定証創設（夏季・冬季・春季 年間3回実施）

- |       |  |  |
|-------|--|--|
| 1 目的  | (1) 生徒の学力向上を図る。<br>(2) 自学自習の習慣を確立する。   | 努力が効果をあらわすまでには時間がかかる。多くの人はそれまでに飽き、迷い、挫折する。 |
| 2 内容  | (1) 長期休業期間における家庭学習取組の時間<br>発達段階を考慮した学年ごとの取組時間を設定する。<br>第1学年・2時間 第2学年・3時間 第3学年・4時間<br>(2) 課題学習の習熟度 課題の習熟度を休み明けテストで計る        |  |
| 3 認定  | (1) 基準の総取組時間数の8割以上を満たす<br>(2) 明けテスト実施教科の総合計の8割以上を満たす(1・2学年)<br>明けテスト実施各教科のそれぞれで8割以上を満たす(3学年)<br>※(1)(2)の両方を満たす生徒に認定証を授与する。 |  |
| 4 校長賞 | 全実施期間における総合成績で最上位の生徒に授与する。   |  |

新しい年を迎えることとなります。子供たちが、大きな夢と目標を掲げ、日々の努力を積み重ねることができるよう、地域・家庭・学校との連携を充実させながら、学校教育の推進に努めて参ります。今後とも、どうぞよろしくお願い申し上げます。

\*\*\*\*\*

☆☆☆ 12月30日(土)「練馬区中学校駅伝大会」 男子:2位 / 女子:5位 ☆☆☆



～ 奇跡に頼るな！ 実力に頼れ！ ～



今回の駅伝大会の結果は、南が丘中学校として、素晴らしい結果で終えることができました。ただ、私たちは、「練馬区で1番ではない」ということを忘れないでください。また、練馬区において、「上位をねらう」という追う立場から、他の学校から「目標にされる」という追われる立場になったということも念頭に入れ、日々の生活を過ごしたり、練習をしたりすることができれば、来年度の駅伝大会はもちろん、各々の部活動においても、今以上の結果を残すことができると思います。次なるステージを踏み出すのは、とても辛く苦しいことばかりです。その辛さや苦しさを仲間と協力して乗り越え、さらに美しい景色をみんなで見に行きましょう。

また、当日は、PTA 役員の皆さま、陸上競技部の保護者の皆さま、野球部員、サッカー部員、南が丘中学校の教職員など、多くの方々にサポートや応援をいただきました。選手が100%の力を発揮することができたのは支えていただいた皆さまのおかげです。本当にありがとうございました。

陸上競技部 顧問 吉武 陸

\*\*\*\*\*

## ☆☆☆ 東京駅伝大会 練馬区代表選手決定! ☆☆☆

令和2年2月2日(日)に開催される東京都中学校駅伝大会(アミノバイタルフィールド・武蔵野の森公園)の練馬区代表選手として、本校の6名の生徒が選ばれました。



2年 吉田くん(サッカー部)、2年 緒方くん(陸上競技部)、2年 大沢さん(陸上競技部)  
2年 駒井さん(陸上競技部)、2年 高木さん(陸上競技部)、2年 堀内さん(陸上競技部)

\*1年 後藤くん(陸上競技部)、1年 野村くん(陸上競技部)、1年 谷治さん(陸上競技部)は、強化選手として参加することとなりました。

\*\*\*\*\*

## ☆☆☆ 「STEP FOR THE DREAM ~夢に向かって~」 ☆☆☆ TEAM 東京(東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の強化選手)に選出されました!

1年生の武蔵大地くんが、東京都中学校体育連盟陸上競技専門部の強化選手として選出されました。将来の日本の代表選手を目指し、練習会などに参加することとなりました。

\*\*\*\*\*

## ☆☆☆ 各種表彰生徒紹介 ☆☆☆

敬称略

こどもエココンクール	入選	2年 滝澤裕麻さん
アイデム写真コンテス	準グランプリ	1年 鈴木わかなさん
アイデム写真コンテス	佳作	1年 高木璃乃さん
税についての作文	入賞	3年 横田彩人くん、3年 渡瀬栞菜さん
環境標語コンクール	入賞	1年 荻迫滯さん、2年 佐藤堅太くん
健やかカレンダー	佳作	3年 前田美海さん
健やかカレンダー	入選	3年 小松優多くん、3年 福井悠真くん、3年 小林奏さん、3年 寺戸慶次郎くん 3年 小島はなさん、3年 皆川凌良くん、3年 吉津晶さん、3年 八十島結衣さん 3年 大塚郁実さん、3年 田中英泰くん、3年 横田彩人くん、3年 石井柚季さん 3年 平井美波さん
朝ごはんコンクール	銅賞	1年 廣井心詩さん
朝ごはんコンクール	奨励賞	1年 伊藤絆さん、1年 篠原桃子さん、1年 荻迫滯さん、1年 金丸遙杏さん 1年 谷下佳穂さん
練馬区珠算コンクール	個人総合3位	1年 駒井千夏さん
練馬区珠算コンクール	読上暗算2位	1年 駒井千夏さん
練馬区珠算コンクール	読上算2位	3年 中田海音さん

\*\*\*\*\*

## ☆☆☆ 今後の主な予定 ☆☆☆

- 12月25日(水) 二学期終業式、「第3学年 第2学期 評価・評定通知書」配布
- 1月8日(水) 三学期始業式
- 1月10日(金) スキー教室事前内科健診
- 1月11日(土) 学校公開、第4回PTA運営委員会(10:00~)
- 1月14日(火) 「全学年 第2学期 通知表」配布
- 1月20日(月)~23日(木) E組スキー教室
- 1月28日(火) 練馬区連合ダンス大会
- 1月29日(水)~2月1日(土) 第2学年スキー教室
- 2月2日(日) 東京都中学校駅伝大会

本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

来年も、どうぞよろしく願い申し上げます。

